八	

## 2040年度

## RITEによる分析での考え方

人口

1.24億人(2023)

約1.1億人

将来人口は国連人口推計をもとに設定

一般世帯数

5,490万世帯(2020)

約5,200万世帯

各国・各地域の人口をもとに推計

産業生産量

鉄鋼

8,683万トン(2023)

8,900万トン程度

2040年度の産業生産量は、排出削減 対策を講じる前のベースラインとして、 足下と概ね同等の水準を想定

セメント

4,718万トン(2023)

4,700万トン程度

1,000万トン程度

・ 限界削減コスト上昇に伴う国内生産量 低減の影響を経済モデルDEARSで評価 し、エネルギー需給分析にフィードバック

エチレン・プロピレン

道路交通·輸送需要

958万トン(2023)

8,263億人-km(2023)

約7,400億人-km

m

旅客:人口減少等による低減を想定

旅客輸送量

2,307億トン-km(2023)

約2,300億トン-km

(m) 貨物:足下と概ね同等の水準を想定

#### エネルギー自給率

#### 発電電力量

#### 電源構成

#### 再エネ

- 太陽光
- 風力
- 水力
- 地熱
- バイオマス

#### 原子力

火力

#### 最終エネルギー消費量

温室効果ガス削減割合(2013年度比)

### 2023年度(速報値)

15.2%

9,854億kWh

22.9%

9.8%

1.1%

7.6%

0.3%

4.1%

8.5%

68.6%

3.0億kL

22.9%

### 2040年度(見通し)

3~4割程度

1.1~1.2兆kWh程度

4~5割程度

23~29%

4~8%

8~10%

1~2%

5~6%

2割程度

3~4割程度

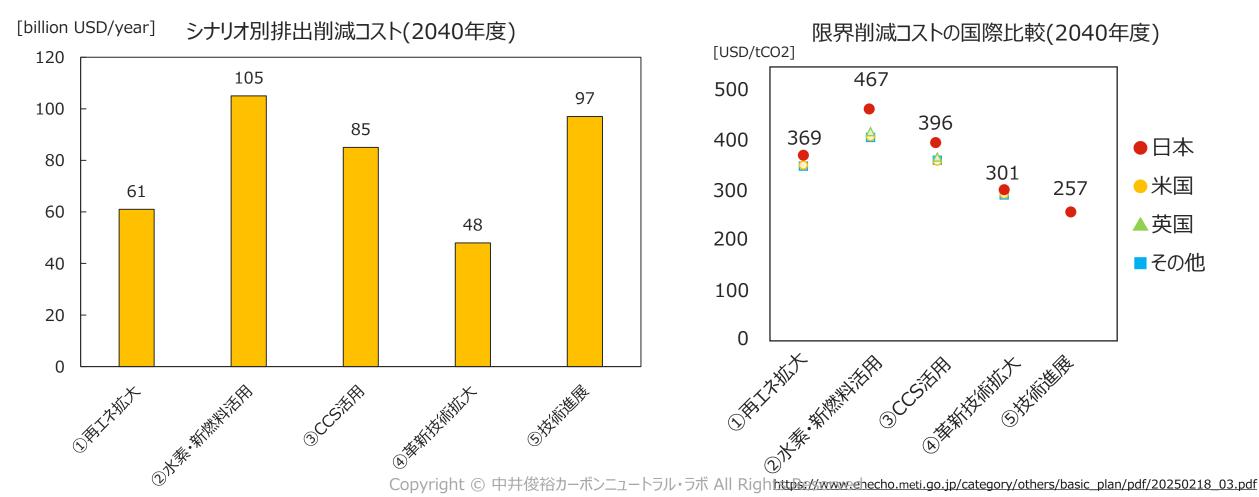
2.6~2.7億kL程度

73%

2040年度エネルギー需給の見通しは、諸外国における分析手法を参考としながら、 様々な不確実性が存在することを念頭に、複数のシナリオを用いた一定の幅として提示

## 排出削減コスト

- 2040年度の野心的な排出削減に向けて足下からコストは上昇の見通し
- 海外との相対的なコスト差の拡大をおさえるためには、幅広い革新技術のコスト低減が必要



#### 最終エネルギー消費・一次エネルギー供給

		2013年度(実績)	2022年度(実績)	2040年度(見通し)
最終	&エネルギー消費量[億kL]	3.6	3.1	2.6~2.7程度
	産業	1.7	1.4	1.4~1.5程度
	業務	0.6	0.5	0.4~0.5
	家庭	0.5	0.5	0.4~0.5
	運輸	0.8	0.7	0.3~0.4
一次	エネルギー供給量[億kL]	5.4	4.7	4.2~4.4程度
	再エネ	0.5	0.7	1.1~1.3程度
	原子力	0.0	0.1	0.5
	水素等	-	-	0.2
	天然ガス	1.3	1.0	0.8~0.9
	石油	2.3	1.7	0.9~1.2
	石炭	1.4	1.2	0.4~0.5憶kL
エネ	ルギー自給率	6.5%	12.6%	3~4割程度

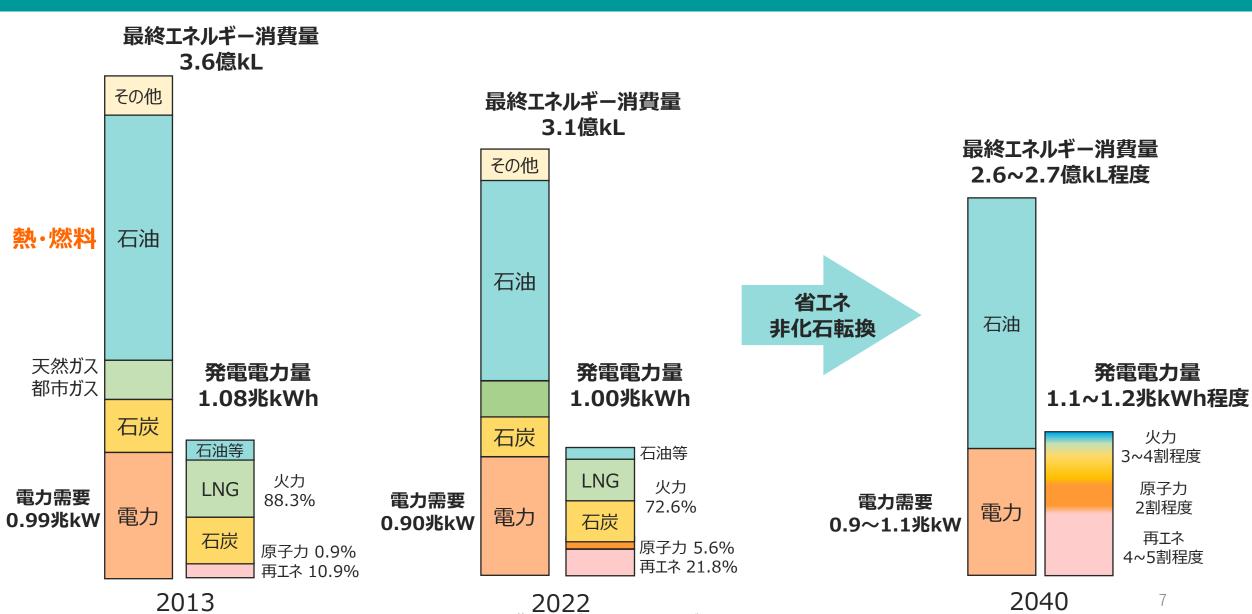
電力需要·電源構成

		2013年度(実績)	2022年度(実績)	2040年度(見通し)
電力需要[単位:兆kWh]		0.99	0.90	0.9~1.1
	産業	0.36	0.32	0.38~0.41
	業務	0.32	0.31	0.29~0.30
	家庭	0.29	0.26	0.23~0.26
	運輸	0.02	0.02	0.04~0.10

発電電力量		1.08兆Wh	1.00兆kWh	1.1~1.2兆kWh
再エネ		10.9%	21.8%	4~5割程度
	太陽光	1.2%	9.2%	23~29%程度
	風力	0.5%	0.9%	4~8%程度
	水力	7.3%	7.7%	8~10%程度
	地熱	0.2%	0.3%	1~2%程度
	バイオマス	1.6%	3.7%	5~6%程度
原	子力	0.9%	5.6%	2割程度
2	<b>火力</b>	88.3%	72.6%	3~4割程度

#### エネルギー起源CO2排出量

		2013年度(実績)	2022年度(実績)	2040年度(見通し)
エネルギー起源CO2排出量 [単位:億tCO2]		12.4	<b>9.6</b> (2013年度比▲22%)	3.6~3.7 (2013年度比▲70%程度)
	産業	4.6	3.5	1.8~2.0
	業務	2.3	1.8	0.4~0.5
	家庭	2.0	1.6	0.4~0.6
	運輸	2.2	1.9	0.4~0.8
	その他転換	1.0	1.0	0.1~0.2
CO2回収量		-	-	0.6~1.2



Copyright © 中井俊裕カーボンニュートラル・ラボ All RighttpR://www.edecho.meti.go.jp/category/others/basic\_plan/pdf/20250218\_03.pdf